



池谷薫監督 『蟻の兵隊』をめぐって 人間を撮る 人間の尊厳 個人と戦争

挨拶 井口 壽乃 (埼玉大学 副学長)

● 映画上映 『蟻の兵隊』

講演 池谷 薫 (映画監督 / 甲南女子大学教授)

● コメントと討論

討論者 一ノ瀬 俊也 (埼玉大学大学院人文社会科学研究所 教授、日本近現代史)

小野寺 史郎 (埼玉大学大学院人文社会科学研究所 准教授、中国近現代史)

討論と司会 牧 陽一 (埼玉大学大学院人文社会科学研究所 教授)

池谷薫 (いけや かおる)

1958年東京生まれ。映画監督、ドキュメンタリー作家。甲南女子大学文学部メディア表現学科教授。監督作品に「延安の娘」(2002年)、「蟻の兵隊」(2006年)、「先祖になる」(2013年)、「ルンタ」(2015年)。多くの国際賞を受賞。NHKスペシャルなどTV演出作品も多数。ギャラクシー賞などを受賞。著書に『蟻の兵隊 日本兵2600人 山西省残留の真相』(新潮社、2007年)のち新潮文庫、『人間を撮る ドキュメンタリーがうまれる瞬間』(平凡社、2008年)、『日本エッセイスト・クラブ賞』がある。

一ノ瀬 俊也 (いちのせ としや)

埼玉大学大学院人文社会科学研究所 教授。専門は日本近現代史、近著に『昭和戦争史講義』(人文書院、2018年)、『飛行機の戦争 1914-1945』(講談社現代新書、2017年)。

小野寺 史郎 (おののでら しろう)

埼玉大学大学院人文社会科学研究所 准教授。専門は中国近現代史、近著に『中国ナショナリズム―民族と愛国の近現代史』(中央公論新社、2017年)、『国旗・国歌・国慶―ナショナリズムとシンボルの中国近代史』(東京大学出版会、2011年)。

牧 陽一 (まき よういち)

埼玉大学大学院人文社会科学研究所 教授。専門は中国近現代文化、近著に『アイ・ウェイウェイ ス・タイトル』(勉誠出版、2014年)、『艾未未読本』(集広舎、2012年)。

2019年 6月 15日(土)

12:30 開始 (12:00 受付開始)

会場 | 埼玉大学全学講義棟1号館1-301

※事前申込み不要、参加費無料

アクセス |

埼玉大学までは、JR 京浜東北線「北浦和駅」、JR 埼京線「南与野駅」、東武東上線「志木駅」それぞれよりバス乗車 (詳細は HP をご参照ください)。http://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/ 全学講義棟1号館は、構内建物図の10番 (HPをご参照ください)。

http://www.saitama-u.ac.jp/access/2018MAP.pdf

共催 | 埼玉大学人文社会科学研究所 / 教養学部

お問い合わせ | 048-858-3044

埼玉大学は2019年に創立70周年を迎えます。教養学部・人文社会科学研究所は節目の年を記念して「埼玉大学創立70周年記念リベラルアーツ連続シンポジウム」を2019年1月から11月にかけて開催いたします。

第3回は「池谷薫監督『蟻の兵隊』をめぐって—人間を撮る 人間の尊厳 個人と戦争」と題し、映画監督の池谷薫監督をお招きし、戦争を個人の経験と人間の尊厳の観点から再考することの意味を議論します。